

市報

とす



平成6年

7/1号

No.761

うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市

8月1日から ごみ指定袋・シール制がスタート



▼なぜ今、指定袋に

ごみの減量化と分別の徹底を目指した「ごみ指定袋・シール制」を八月一日から実施します。

ごみ収集の制度が大きく変わるため、今号では中島すみさん（41歳、東町）と緒方美津紀さん（32歳、牛原町）のお二人に、鳥栖市のごみの現状や指定袋制導入の理由、ごみの減量化について、主婦の立場から上野和実生活環境課長にインタビューしていただきました。

中島 八月からごみの指定袋制と粗大ごみの指定シール制が実施されますが、なぜ今、指定袋なのか、その理由をまづ聞かせてください。

上野 大きな理由はごみの減量化です。鳥栖市のごみの量は平成四年度で一日六十八・八ト。これを一人当たり換算すると一日二百二十グラムに



「自分の出すごみを考えて
いただくきっかけに…」

上野生活環境課長

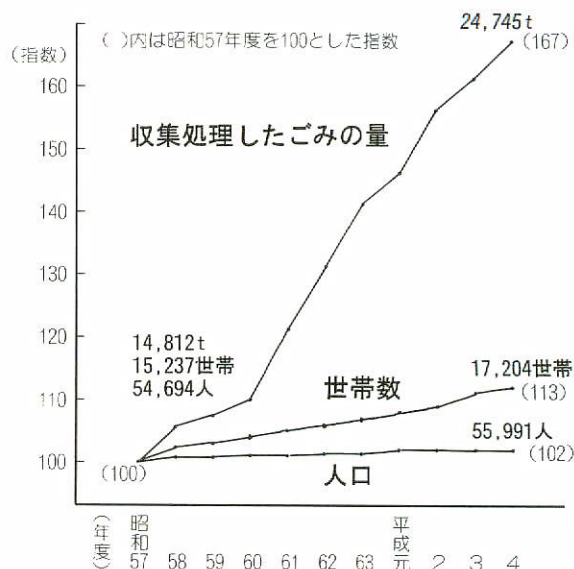
なります。県内の平均が七百五十グラムですから、かなり量が多い。しかも毎年約五割ずつ確実に増え続けています。昭和五十七年から平成四年までの十年間に人口は二割ちよつとしか増えていないのに、ごみは六七割も増えています。このままでは近い将来、ごみを処理しきれなくなってしまう勢いです。

緒方 そのごみを燃やす焼却場も相当古いようですね。

上野 昭和五十一年に建設しましたから、もう十八年たつて、老朽化が進んでいます。と同時に、焼却灰を埋め立てる最終処分場が鳥栖市にはな

いもんですから、処理場内に仮置きしていますが、これも満杯の状態です。もう一つは、燃えないものを入れるダリーンの可燃物容器を市内に五百五十か所ほど設置していますが、その横が粗大ごみ置き場になっていて、山のようになっているものが積み上げられ、街の美観を損ねています。可燃物容器は八月中にすべて撤去しますが、そういった地域の環境美化もひとつの狙いです。これまで、ごみは家の外に出しておけばだれかが片づけてくれるという感覚でいた人がほとんどだったと思います。指定袋制になれば分別

人口・世帯数とごみ量の推移



▼ごみの量に応じた負担を

緒方 四月にはこれまでの定額制の月百円が廃止されて、八月からは指定袋を買わなければいけないわけですね。

上野 本年度に限って、一般家庭一世帯につき可燃物用ごみ袋八十枚と不燃物用二十枚の百枚を無料でお配りしますが、その後は市指定の販売店で買ってくださいことになりました。袋は八〇×六五センチの大きい方が四十円、六五×四五センチの小さい方が二十五円。不燃物の袋は四十円です。これまではいくらごみを出しても、いくら減量の努力をしても、とにかく一世帯当たり月に百



「ちょっとした工夫でごみが小物や花器に」
中島すみさん

円だったんですが、これからごみをたくさん出す方には自分の負担をしていただくことになるわけです。

中島 市販の袋に比べると高いですね。
上野 これには袋の原価はも

する多少の労力と多少の経済的負担を伴いますが、このことで自分の出すごみについてもっと真剣に考えていただくきっかけになればと思います。
中島 県内の他のまちでも指定袋制を実施しているんですか。
上野 ほとんど指定袋になっています。唐津が既に一月から、鳥栖が八月から実施しますので、残るのは佐賀市だけです。鳥栖市の周辺では久留米市が昨年四月にスタートしました。

ちろんですが、販売店の手数料、輸送費などを含んでいます。大体半分ぐらいがごみ処理手数料になると思います。その分については、市民のみなさんのリサイクル活動を応援するといった方向に還元していきたいと考えています。

緒方 犬や猫がごみ袋をあさって散らかしているのを見か

けますが、指定袋は耐久性はあるんですか。

上野 袋はけっこう厚く丈夫に作っています。しかし、収集日の二、三日前から出され

▼ものすごい量の粗大ごみが

緒方 ところで、粗大ごみは最後の収集ということもあって、とにかくすごい量が町内に出ていますね。

上野 私たちもある程度は覚悟していましたが、これほど出るとは予想もしませんでした。三年前の台風以来の量になるでしょうね。市としては収集体制を強化してなるべく早期に完全撤収するよう努力しています。七月にずれ込むのは避けられない状態です。

中島 苦情なども多いと聞いていますが、本当にいるんなものが出されていますね。
上野 「道路が通れない」「車庫がふさがれた」「営業できない」などのほか、ある所ではボヤ騒ぎも起きていますので、このような場所は優先的に対応しています。出されたごみの中には本来市で収集しない処理困難な危険物や薬品、事業系ごみまでありますし、市外からの便乗投棄もあります。捨てるのはもったいないようなものまで出てあります。

ると、犬、猫の被害だけでなく、不法投棄の温床になったりします。排出日を守って当日の朝八時までにお願いしたいです。

変わったものでは仏壇、仏像、犬や猫の死がいまで…。まさしくごみ戦争ですよ。

中島 粗大ごみも指定シールを張って出すことになるんですが、一枚五百円はちょっと高いんじゃないですか。

上野 処理に要する費用はその三倍から四倍かかっていますから、あくまでもその一部を負担していただくわけで、決して全額を負担していただくというわけではありません。粗大ごみの出し方が全く変わるようですが、どうやって出せばいいんですか。

上野 出し方は偶数月に燃えない粗大ごみ、奇数月に燃え

る粗大ごみを家の敷地内への入り口に出していただきますが、収集日を決めていきますので、その一週間前までに環境開発総合センターへ電話で連絡していただければ取りに伺います。連絡は午前九時から午後四時までとなっています。ただし、事業所は自己処理が基本ですので収集しません。シールは一品目一枚が原則ですが、小さい物などはまとめてくっつけてもらって結構です。基準としては重さ四十キ、容積一立方メートルを目安にしてください。

中島 乾電池なんかはどうやって出せばいいんですか。

上野 水銀系の有害な乾電池や蛍光灯、体温計などは袋を指定していませんので、中の見える透明なビニール袋に入れ、×印を書いて出してください。蛍光灯は買ってきただきの紙箱に入れて出してください。結構です。



「ごみを減らしたくても減らせない部分があります」
緒方美津紀さん



シール制実施を前に、大量に出された粗大ごみの山

▼一人ひとりがモラルの向上を

緒方 通勤途中の人がごみを捨てていたり、山の中にゴミを捨てたり、不法投棄が多いみたいですね。

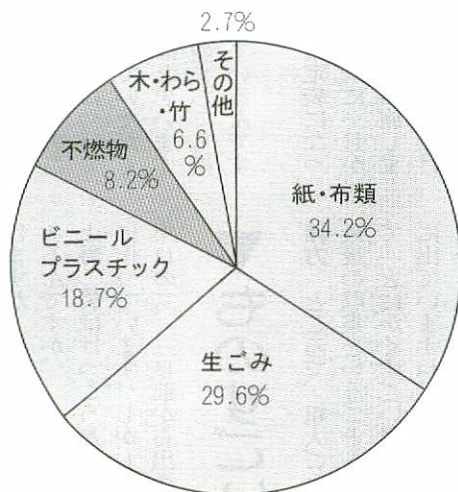
上野 これまでは鳥栖市が指定袋ではなかったために、他市町からの不法投棄がたぐさんありました。指定袋制にはそういう不法投棄を締め出すという効果もあります。もちろん、鳥栖の市民がよそに行つてごみを捨てることのないようにしないといけません。中島 私たち一人ひとりの意

識というか、モラルの向上がなければいけませんよね。

上野 八月からは町区の単位の一人ぐらゐの割合で環境美化推進員を設けていただくように区長さんがたにお願いしています。ごみの出し方を指導したり、不法投棄の注意などを行っていただくことにしていますが、毎年、推進員を交代してもらうことで、市民のみなさんのごみに対する考え方が醸成されていけばと思っています。

可燃物として出されたごみの中身

(平成5年度調査)



▼分ければ資源、混ぜればごみ

中島 指定袋以外の袋で出されたごみは放置するんですか。
上野 一定期間、収集しないで放置します。指定袋以外でも収集するということができれば、これは不公平ですから。
緒方 ジョギングや散歩の途中で空き缶などを拾って不燃物容器に入れている方がいらつしやいますが、そういう人

や環境美化のために清掃などをされている方は一体どうしたらいいんですか。
上野 その点についてはボランティア袋というのを作ります。子どもクラブ、婦人会などの団体や企業で活動される場合は市に、個人でされる場合は区長さんにお申し出いただければ袋をお渡しします。

中島 私は家庭にある牛乳パックや空き缶、空き箱などの廃品を利用して、小物や花器を作っているんですが、すぐみなさんに好評で、鳥栖駅で展示したり、保育園で子供たちに教えたことがありますが、ちょっとした工夫でごみがリサイクルできるんですよ。

上野 ごみ減量化のためにはもっと再利用と再資源化を進めていかなければいけません。特に新聞紙や雑誌、段ボールなどの紙ごみはリサイクルできる大切な資源なんです。古紙一トンをリサイクルすると

▼ごみ減量化を応援します

直径十四センチ、高さ八センチの木を二十本も守れるんです。ところで、みなさんが出された燃えるごみを分析すると、三四パーセントが紙・布類、三〇パーセントが生ごみ、一九パーセントがプラスチックやビニール、そして八パーセントが不燃物と、燃えるごみの中に燃えないごみが混ざって出されています。また、逆に不燃物容器の中にも四割もの可燃物が入っているんです。施設を見学されればお分かりになると思いますが、環境開発総合センターではこれらを手で選別して、燃える物だけを再び焼却場に持っていくという大変な作業をしています。ぜひ分別の徹底をお願いしたいと思います。

緒方 四、五年前は資源回収の業者の方がよく来られていたんですが、最近はお金に回って来られないですね。雑誌なんかは逆にお金を払わないと持っていつてももらえないんですよ。
上野 今は特に古紙類の市況が低下しています。古紙の供給に対して再生紙の需要が少なく、本間に資源を大切にしなければいけないという気持ち

ちを持って、再生紙の製品を購入してほしいですね。そのことが地球環境を守ることにもつながるのですから。再資源化については、資源回収をしていたく非営利の市民団体に市が奨励金を出しています。特に今年から古紙類の奨励金の額を一、当たり二円から八円に増額し、交付対象も子どもクラブや老人クラブなどの団体に限らず、隣保班単位にまでワケを広げました。地域のごミニケーションのためにもぜひ検討していただいて、資源回収にご協力いただきたいと思います。

緒方 空き缶回収機が市役所にあります。子供が缶を入れるのを楽しみにしてるんですよ。これはもう増やさないんですか。

上野 五月に一台増やして二台にしましたが、一日に四千個ぐらゐ搬入されています。回収機は五百個で満杯になりますので、何回も中にたまつた缶を出さないといけない。そういう維持管理の面から、なかなか設置する場所がありません。「くうかん鳥」は回収そのものが目的ではなく、あくまでもごみに対する関心を高めていただくための啓蒙用だということでご理解いただきたいと思います。市民の

文協NEWS

鳥栖市文化事業協会
(☎ 3645)

岡部企画プロデュース公演 精 霊 流 し



8/3 ⑨19:00 市民文化会館
指定席 2,500円(当日3,000円)
自由席 大人 2,000円(同2,500円)
高校以下 1,000円(同1,500円)

桂 三枝独演会



8/20 ⑨19:00 市民文化会館
指定席 3,500円(当日4,000円)
自由席 大人 3,000円(同3,500円)
高校以下 2,000円(同2,500円)

劇団四季ミュージカル クレイジーフォーユー



10/3 ⑨18:30 市民文化会館
全席指定 S席 8,000円
A席 6,000円
B席 4,000円

■桂三枝、座長大会、クレイジーフォーユーのチケットは7月7日から発売開始。

▼身の周りのでできることから

緒方 今は買うものすべてがごみになるものばかり。魚や肉のパックを買えば発泡スチロールのトレイが付いていますし、ジュースや醤油などの容器はガラスびんからプラ

スチックや缶、紙パックに変わっています。ごみを減らすと言われても減らせない部分があるんですね。
上野 トレーの原価は小さいもので八円ぐらい、大きいも

ので十円から十五円するようです。また、中身によっては品物の値段の三分の一は容器代と言われています。それが全部使い捨てなんです。そしてまたお金をかけて処分している。もったいないと思われませんか。私たちにできることとしては、例えば買物を

の十円から十五円するようです。また、中身によっては品物の値段の三分の一は容器代と言われています。それが全部使い捨てなんです。そしてまたお金をかけて処分している。もったいないと思われませんか。私たちにできることとしては、例えば買物を

の十円から十五円するようです。また、中身によっては品物の値段の三分の一は容器代と言われています。それが全部使い捨てなんです。そしてまたお金をかけて処分している。もったいないと思われませんか。私たちにできることとしては、例えば買物を

の十円から十五円するようです。また、中身によっては品物の値段の三分の一は容器代と言われています。それが全部使い捨てなんです。そしてまたお金をかけて処分している。もったいないと思われませんか。私たちにできることとしては、例えば買物を

みなさんのごみ減量化を応援する手段として、このほかにコンポスターという「生ごみ処理容器」を購入される方に価格の半額を補助していて、すでに三千個ほどが設置されています。生ごみも堆肥化して大地に返し、減量化を進めていただきたいと思います。

緒方 ごみを家で燃やすと灰が残るんですが、焼却灰は収集してもらえますか。

上野 紙類は家で燃やされて結構だと思いますが、二百〜三百度の低温でビニールやプラスチックを燃やされると、



塩素ガスや臭気が出て近所に迷惑をかけることがありますので、ビニールやプラスチックは可燃物として出してください。古紙の焼却灰は土に還元してください。

クは可燃物として出してください。古紙の焼却灰は土に還元してください。

する時には買い物がごを持つていて、白いレジ袋をもらわれないようにするか、お中元などの贈り物でも過剰包装を断るなど、とにかく「ごみを買わない」「ごみにしない」ことです。また、リサイクルでトレーや紙パックを回収しているお店もありますし、新聞紙でも捨ててしまえばただのごみですが、まとめて集団回収に出せば立派な資源になるんです。また、生ごみ類は可燃ごみとして出すのをやめ、大地に埋め戻せば、緑を育てる有機資源になります。

中島 そういふ、物を売るメーカーや販売店にも責任があるんじゃないですか。

上野 紙パックをビールびんのようなリターナブルびんにしたり、古紙としてリサイクルすれば、ごみも出ないし森林資源の保護にもなるんですが、それがなかなかできない。なぜかと言うとコストがかかるわけですね。そのコストをだれが負担するかというところで社会的合意ができていない今の日本の現実の問題があります。しかし、国民の「ごみ問題イコール環境問題」という意識が醸成されて世論が高まれば、ヨーロッパ諸国のようなリサイクル社会が構築されると思います。

▼環境は子孫からの借り物

緒方 ごみの条例が改正されたようですが、どういうふう

の代償としてごみを出してき

上野 今年四月から条例を全面改正して、行政、事業所、市民のそれぞれの役割と減量の義務などを定めました。ごみの問題はこの三者がチームワークを組んで、それぞれができることからやっていかないと解決しません。今回のごみの出し方、分け方がベストというものではありませんので、資源化、減量化のために良い方向に今後も改善していきたいと思っています。

中島 昔はごみは豊かさの指標と言われ、私たちは豊かさ

古代テクノポリスから未来都市へ



白熱した論議に耳を傾ける1,300人の聴衆

市制四十周年を記念したシンポジウム「鳥栖の栄光の歴史と明日」が六月五日、市民文化会館で開かれ、柚比本村遺跡から出土した玉飾漆鞘の緊急報告を交えながら、作家堺屋太一氏の基調講演を挟んで、多彩なゲストが鳥栖の古代と未来について多角的に討論。白熱した論議に、県内外から訪れた約千三百人の聴衆が耳を傾けました。

弥生のハイテク浮き彫りに

午前中のフォーラム「現代科学で推理する——弥生のハイテク技術」では、理科学の専門家がそれぞれの得意分野から考古学をサポート。

現代科学を駆使して銅鐔を復原した大隈悟九産大附属高講師が「鋳型となる石の温度を徐々に上げなければ、高熱の青銅は流し込めない。しかも、銅鐔の最も薄いヒレの部分は厚さわずか一ミ。弥生の工人は鋳造技術を経験から熟知していた」と披露。安田誠二九州工業技術研究所研究企画官は科学の目で文化財を解析する手法として、炭素同位体による年代測定法や電子線マイクロアナライザーを使った遺物の成分分析法などを紹介しました。

白木原和美熊本大名誉教授は古代鳥栖の技術集積の背景

を「三つの平野の分岐点に位置し交通条件は最高。古代テクノポリスの一等地」と地理的な面から説明し、半田駿佐賀大教授が電気探査による地層の分析結果から「弥生時代は柚比遺跡群まで四〇の」とこ

人を軸にしたまちづくりを

午後からのフォーラム「未来都市——鳥栖とは何か」では、これからの鳥栖のまちづくりを検証。

荒牧軍治佐賀大教授が「鳥栖は九州のクロスポイント、交通の要衝という大きなポテンシャルを持っている。この潜在的なエネルギーをどう生かすかが鳥栖の未来に大きく関わってくる。問題は街づくりに人が参加していないことだ。智慧を出し合って街づく

ろに海岸線があり、その海岸線以北に遺跡が分布している」と推論。森浩一同志社大教授は「海岸線ではなく筑後川の渦で、本行遺跡まで船が入れる地形だったのではないか」との見解を示し、銅やガラスなどの原料を調達するうえで海洋交通も重要な役割を果たしていたことを認識しました。

りのストーリーを作っていないと、つまらない街になってしまう可能性もある。キーワードは祭り。新しいものを創り出すのは至難の技だが、市民の求心力を強めアイデンティティーを高めるためにもチャンスがあればまずやってみることだ」。森浩一同志社大教授も「安永田や柚比本村といった重要な遺産を街づくりにどう取り込むかもハイテクのひとつ。歴史文化をうま

地域独自のものを創り、情報発信を

堺屋太一氏の基調講演から



日本経済を支えてきた①株と土地は値上がりする②消費は年々増える③失業者が出ない完全雇用——という三つの神話が崩れ、これからの景気は下降線をたどる。このことは今後の鳥栖の地域振興にも深刻な影響を与えるだろう。高齢者も若者も増える「めでたい高齢化」から、今後は若者が減少して高齢者だけが

増える高齢化が進む。これまでは若者が日本の消費文化を引っ張ってきたが、今後は高齢者経済へと移行する。高齢者が楽しみ、豊かに生きることのできる社会づくりと、高齢者文化の創造が必要だ。

次に、売りたいものを売り、買いたいものだけを買う「ええとこ取り」の利己的な国際化から、何でも買わなければならぬグローバル（全世界的）な国際化が到来している。さらに、これまでは使い方

を考えずに箱ものばかりを造り、情報といえは物の流通に関連したもののばかりだった。情報は、消費者が金を払ってでも買う楽しい情報でなければならない。

これらを踏まえると、これからソフト、すなわち智慧の時代。地域独自のものを創り出し、まちの良さを全国に情報発信しなければ、地域振興はあり得ない。このことを建前ではなく、本音で真剣に考えてほしい。

く利用した街づくりを」と問題提起。

佐賀大学科学技術共同開発センターの金澤成保副センター長は「鳥栖の工業出荷額は県全体の四分の一だが人口は六割。駅周辺は不活性で商業は元気がない。しかし、二十〇〇〇年二百万の人口ポテンシャルがある。今こそ人を軸に街づくりを考え、九州全体の役割を鳥栖が果たすべき重要な時期だ。人が集まる楽しめるまちにするにはプロサッカー誘致は最適ではないか」と提言しました。

鳥栖市をホームタウンとして

Jリーグ入りを目指すPJMフューチャーズは今季JFLの前期を10勝5敗、得失点差8の成績で第六位につけ、八月二十一日から始まる後期十五試合にJリーグ昇格をかけます。八月末には二万五千人以上収容の多目的スタジアムの設計が出来上がり、本年度中に建設に着手する予定で、いよいよ鳥栖にJリーグがやってくる日が近づいています。

Jリーグの試合が鳥栖の多目的スタジアムで開催されるとどんな効果があるのか、まとめてみました。

①年間85万人の観客による経済効果

現在開催中の今季Jリーグの観客動員数から推計すると、鳥栖では一試合当たり二万一千二百五十人の入場者が見込まれ、年間四十試合が行われるとして八十五万人の集客が

予想されます。この効果としてスタジアムの売店、食堂、自動販売機などの直接販売、関連事業による雇用などの経済効果のほか、駅周辺商店街はもちろん、交通、運輸、印

刷、ホテルといった二次的な経済波及効果が考えられます。

②サッカーを通してまちがひとつに

サッカーは新しいスポーツ文化として、特に若者にとつ

年間85万人の観客動員

サッカー誘致の効果は？

て魅力あるスポーツに成長しています。サッカーが鳥栖の新しいシンボルになれば、市民の鳥栖のまちに対する誇りと愛着が生まれ、サッカーと

いう共通の話題から家族や職場、地域のコミュニケーションが強まると同時に、若者の地元定着が進みます。

③鳥栖のイメージアップに

「鳥栖は物はあるが人がいない、魅力のない通過都市」というこれまでのイメージをぬぐい去って、サッカーをシンボルとしたまちづくりを進

め、サッカーで全国に情報発信することで鳥栖のイメージがアップします。

④新しいスポーツ文化を創造

これまでのスポーツ振興と合わせ、地域に密着したプロサッカーホームタウン制による新しいスポーツ文化が生まれます。「する」スポーツと「みる」スポーツの機会が増え、若者からお年寄りまで、みんなが楽しめる生きがいのあるまちづくりができます。

⑤活気あるまちに

観客動員や鳥栖のイメージアップにより、地元企業の活性化と雇用が促進され、まちに活気とにぎわいが生まれま

す。

試合開催中の騒音対策としては、観客のチャホン持ち込みを制限したり、観客を誘導する際にはハンドマイクを使わずに看板などで指示するといった方法が考えられます。

第6回花の日

押し花教室など人気集める

第六回「花の日」の催しが五月二十二日、市役所前広場を中心に行われ、たくさん市民でにぎわいました。

式典で小中学生から募集した花の絵コンクールと、春の花壇コンクールの入賞者三十人を表彰したあと、花のスケッチ大会、陸上自衛隊目達原駐屯地音楽隊の演奏による花のコンサート、さつき展など花に関する催しが一斉にスタ

ート。花のスケッチ大会には親子連れの園児、児童ら約百人が参加して、会場に作られたフラワーガーデンや、市章と市制四十周年の40をベチュニア千鉢でデザインした花模様図案の前などで色とりどりの花の絵を描いていました。

市民ホールで行われた押し花教室では、参加者が押し花を使ったオリジナルのメッセージカードづくりに挑戦。用

意していた三百人分があつという間になくなるほどの人気でした。

菊苗と花苗の無料配布も長い列ができる人気で、菊苗一万株とサルビア、マリーゴ

ルドなど八種類の花苗三千五百株を配布しました。
この花苗が市内のあちこちで美しい花を咲かせ、花いっぱいのもちになるとすてきですね。



「上手に描けてるかな？」

正しい歯のみがき方身につけて 歯科衛生士科の学生が園児を指導

ていねいな指導を受ける園児たち

六月四日からの歯の衛生週間を前に同二日、九州福祉医療専門学校歯科衛生士科の学生約十人が下野園を訪れ、一歳から五歳までの園児二十七人に歯磨き指導をしました。

学生たちは、人気アニメのキャラクター「アンパンマン」「バイキンマン」のぬ

いぐるみを使うなど趣向を凝らして園児たちに歯磨きの大切さを説明したあと、実際に歯こう顕示薬で歯の汚れをチェック、一人ひとりていねいに正しい歯の磨き方を教えました。

同園の原悦子園長は「毎年子供たちもおねえさんたちの訪問を楽しみにしています。

食後に歯磨きは実践していますが、専門的には無理。幼児期は虫歯になりやすい時期なので、これをきっかけに正しい歯磨きの習慣を身につけさせたい」と話します。

同校では、口腔内衛生の普及と学生らの実習を兼ねて二十六年前から毎年この時期に実施。今年は五月三十一日から六月三日まで学生三千人が三グループに分かれ、市内の保育園、幼稚園など十四か所を訪問しました。

県中学校芸術劇場 生の舞台芸術を鑑賞

感受性豊かな中学生時に、優れた生の舞台芸術を通して豊かな感性と創造の心を育んでもらう県中学校芸術劇場「青少年狂言鑑賞会」が六月十三日、田代、鳥栖の両中学校で開かれました。

今回公演された狂言は、室町時代に完成した日本ではいちばん古い演劇で、重要無形文化財総合指定者である四世山本東次郎、則直、則俊兄弟を中心とした狂言師グループ・大藏流山本会が代表的な「柿山伏」附子の二題を披露。

中世の武士やその家来、山伏、農民など庶民たちの生活を題材にした独特のせりふのやりとりや演技を生徒らは熱心に鑑賞し、時折、そのこっけいなやりとりで会場からは笑いが起こりました。



時折、笑いも起こった狂言鑑賞会

鑑賞後、四世山本東次郎さんが、狂言が表現しようとしている意味や価値観、考え方を説明し、「当時と現在の価値観が変わったが、受ける側の感性のみがき方によって何倍にもなって楽しめる」と語りました。

同劇場は県が昭和六十三年度から取り組んでいるもので、今年度は狂言のほかトランプ・トアンサンブルやカルテット演奏会などが県内四十校余りで公演されました。



車いす体験で 障害者の気持ちを実感



目かくしをして車いすに乗った参加者

子供からお年寄りまで、障害者も健常者もみんな一緒に大きなふれあいの輪を広げる「第8回ふれあい広場」が六月五日、社会福祉会館で開かれ、大勢の市民でにぎわいました。

同広場には、ボランティアグループや福祉施設など三十六団体約三百人が参加。要約筆記と手話の講習会、点字指導、キャップハンディ、リハビリ相談のほか、コンサートやカラオケ大会、お菓子や石

けんなど手作り商品の販売なども行われました。

キャップハンディでは、会場から中央公園まで乗り手と押し手に分かれて車いすを体験。目かくしをして車いすに乗った九州福祉医療専門学校

の生徒は「真つ暗で、ちょっとした段差などでもガタガタして恐いですね」と車いすを利用する障害者の気持ちを実感しました。

また、知的障害を持つ方が通っている施設「朝日山学

園」建設のための恒例のチャリティー大バザーは行列がで

県下一斉「ふるさと美化活動」 投げ捨てゴミ約6トン回収

「世界環境デー」の六月五日、県下一斉「ふるさと美化活動」が行われ、県民約九万七千人が河川や道路、浜辺などの清掃、環境美化活動に参加しました。

市と市公害防止連絡協議会では、競馬場から市役所までの国道三四号沿いと、市内中心街の主要幹線道路沿いの空

き缶回収活動を実施。鳥栖小

学校の児童、九千部学園の生徒をはじめ市民百三十一人が参加し、植え込みや歩道に投げ捨てられた空き缶のほか、タバコの吸いがらや紙くずなど約六トンのごみを回収したほか、町区単位でも側溝の清掃や公園の除草作業などが行われ、約二千六百人の市民が環

いづみ園と白鳩園 お年寄りとリズムダンスで交流



楽しくふれあう園児とお年寄り

ムダンスを通して交流しました。

園児たちはこの日のために自分で、お姫さまや王子さま、動物などをイメージした衣装を作製。佐賀女子短大・吉田美代子先生のリードで、一緒に手をつないだり、ころがったりと元気がいっぱい体を動かして楽しくふれあい、お年寄りたちはかわいい孫たちとの交流に終始目を細めていました。

この交流会は、お年寄りとふれあう特別保育事業の一つで五年ほど前から開かれ、これまでに、いも苗植えやもちつき大会、七夕会などで交流を深めています。

いづみ園と白鳩園の四、五歳児約七十人が六月九日、鳥栖シルバークラブのお年寄り約五十人と市民体育館でリズム



植え込みに投げ捨てられたゴミを回収する児童たち

境美化活動に汗を流しました。先の六月一日には、ごみ等の投棄を禁止した「佐賀県環境美化の推進に関する条例」が施行されて「何人も、みだりにごみ等を捨ててはならな

い」としたほか、容器入り飲食物の販売業者には、空き缶などの回収容器を設置・管理し、販売する場所とその周辺の清掃に努めることが定められています。

更生保護活動に携わる

時津 涼歌さん（68歳、本通町）

「罪を犯した人たちが立ち直るためには、友だちや話し相手が必要です。私たちも差別や偏見の目を向けないようにしないと...。もつとみなさんに更生保護について知ってもらいたいですね」

昭和四十四年から更生保護活動に携わり、現在は県更生保護婦人会副会長として犯罪



の防止と犯罪や非行に陥った人たちの更生のため先頭に立って活動されています。

同婦人会では女性の立場から刑務所などへの慰問や七月の「社会を明るくする運動」

月間中、会員らによる物品販売や募金活動

を行い、その益金を更生施設や更生保護

会、非行少年たちの兄や姉の立場になっ

て活動するBBSに助成しています。

「みんな生まれた時は同じ。だれもが犯罪の芽は持っていると思います。ただ、他人のものをほしいと思うとき、それを取ってしまうか、自分にダメだと制止できる意志を持

っています。

「みんな生まれた時は同じ。だれもが犯罪の芽は持っていると思います。ただ、他人のものをほしいと思うとき、それを取ってしまうか、自分にダメだと制止できる意志を持

っています。

「みんな生まれた時は同じ。だれもが犯罪の芽は持っていると思います。ただ、他人のものをほしいと思うとき、それを取ってしまうか、自分にダメだと制止できる意志を持

あんひと

こんひと

23

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

っているかどうかです。その人を取り巻く環境、親のしつけなどが大切ですね」

昨年から地域社会の人々の幅広い理解と協力を得るため犯罪や非行の問題から親子家庭の在り方など身近な問題について少人数で話し合う

「ミニ集会」を開催。

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

「今年はず近所などより地域に根ざした運動を広げたいですね。更生保護思想が広く浸透するまでコツコツとやっていく以外ありません。また、BBSの会員なども非常に減っています。一人でも多くの方が更生保護の精神を理解し、活動に参加してもらいたいですね」

農業

新時代

38

「野菜苗定植機で大幅省力化 規模の拡大とコスト低減図る」

「とにかく畝^{こし}さえ作っておけば、植えるのは二、三人いればできます」と喜ぶのは、真木町の八坂忠義さん（63歳）。野菜苗定植の省力化で作付け規模の拡大とコスト低減を図るためJA鳥栖基山が導入し



「定植機の利用は増える」と八坂さん

ました。これまでの手植えでは近所の農家に手伝ってもらっても一日かかる作業量です。「定植後の苗の育ちも順調

市役所 まつぽ

建設部都市計画課庶務係

古賀 友子



中央公園などの都市公園、街路を整備するための用地の取得や工事の契約のほか、市街化区域、市街化調整区域内に建物を建てるといった開発行為の申請の受け付け・審査、都市計画図などの販売をしています。用地買収の交渉は大変な仕事ですが、鳥栖の街を少しでも魅力ある街にしたいとがんばっています。

コリ、レタス、ハクサイなどのセル成型苗に対応します。「農業はやはり米麦が中心になりますが、休耕田などには、定植機を利用してどんどん野菜を植えていきたい。野菜の種類もキャベツ以外にブロッコリーやレッドキャベツなども植えるつもりです。これからこの機械を借りる野菜栽培者も増えてくるでしょうね」と野菜苗定植機に大きな期待を寄せています。

「偉い人」

『わたしはいつも思っているが、古沢岩美先生は偉い人だということ。しかもその偉さはちっともミエを張らぬ「エラサ」にある。それは齢を召されるとともに、その感を深くするのであるから、やっぱり偉いのであろう。だいたい先生はいつまでたっても画学生の清新さと併せて稚氣を持ち合わせておられる。いうまでもなく古沢岩美先生に権力はない。持とうともしない。また「日本の権力」は古沢先生をおそれている。そんなことは屁とも思わず先生は人間として真の芸術家として所信を貫いておられる。偉いものである。頭が下がる。もうこんな絵描きはいない。日本の画壇と画家は権力に土下座している。このごろの先生の絵を謹んで拝見しよう』

以上は、古沢岩美美術館月報に寄せられた竹田敏道会長（一枚の絵株式会社）の「偉い絵描きです」の明文である。古沢先生は、明治四十五年二月五日、三養基郡旭村下野（現鳥栖市下野町）で出生、少年時代から頭脳明晰、特に図画は他生徒の追従を許さなかったという。久留米商業を中退後、昭和三年に単身上京、岡田三郎助画伯宅に寄宿、大

変な苦勞をされながら絵の道ひとすじに生き抜かれ、中央でシュールレアリズム（超現実主義）の巨匠、反骨の鬼才と呼ばれている八十二歳の郷土の大先輩である。私も先生の絵や著書の中から、刃のような鋭さを感じる一方、ひたむきにふるさとを思う先生の優しさに心を打たれた。その古沢岩美先生の里帰り作品展が、佐賀県立美術館で

開かれる。七月六日からオープンを前に、お陰様で七月四日には御夫妻で鳥栖市に立ち寄って貰うことになった。当日は福岡空港より先ず先生の母校旭小学校に直行、市では市民栄誉賞を贈る準備を進めている。あらゆる官位褒章を断り続けてこられた先生が「ふるさとからならもうか」と喜んでいただいたからである。（山下）



「ミスに氣をつけて」と田中さん

六月四日から六日まで佐賀市で開かれた第三十二回県高校総体のバドミントン競技で、袖比町の田中美保さん（佐賀女子高校三年）が個人シングルスとダブルスで優勝。八月一日から富山県高岡市で開かれる全国大会への出場を決めました。ミスのない試合を心がけたという田中さんは、決勝まですべてをストレート勝ち。他を寄せつけない圧倒的な強さを見せました。小学三年生の時、遊びで始めたのをきっかけにメキメキと力をつけ、全国中学校選抜で

Viva! ビバスポーツ (35)

県高校総体で優勝

全国大会も優勝狙う

校総体のバドミントン競技で、袖比町の田中美保さん（佐賀女子高校三年）が個人シングルスとダブルスで優勝。八月一日から富山県高岡市で開かれる全国大会への出場を決めました。ミスのない試合を心がけたという田中さんは、決勝まですべてをストレート勝ち。他を寄せつけない圧倒的な強さを見せました。小学三年生の時、遊びで始めたのをきっかけにメキメキと力をつけ、全国中学校選抜で

二位、昨年の全日本ジュニアで優勝、今年三月の全国高校選抜で二位という輝かしい記録を残す一方、ナショナルチームのメンバーに選ばれ、海外遠征なども経験。練習は月平均一回休む程度で、毎日帰宅は夜九時をまわります。「真夏の窓を締め切った体育館は気温四十度を超えます。このなかでの試合のため、上位へいくほど体力勝負です。また、全国大会には魔物がいるといわれるように独特の雰囲気があります。ミスをしだすとガタガタとくるタイプなので、精神面にも注意して、優勝を目標にがんばります」と目を輝かせます。

会社で見た

さわやかさん (15)

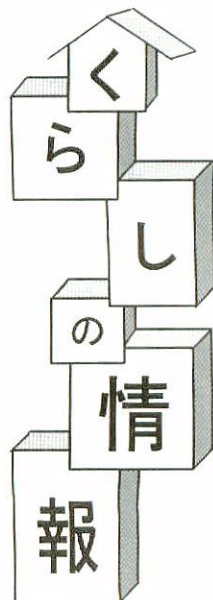
私たちの会社は森永製菓（株）の冷菓販売部門を母体に昭和六十年、商工団地内に新設。最新設備で六十〜七十品種のアイスクリームを製造し、年間約七百万ケースを西日本全域に出荷しています。夏場を迎えるこの時期は工場も二十四時間体制でフル稼働中です。私は来訪者の受付のほ

か主に総務を担当。職場では一番年下で、みなさんには娘のように可愛いがってもらっています。入社後、ダイエットのため水泳を始め、現在週二、三回はスイミングクラブに通っています。鳥栖は福岡のようにごみごみしてなくて好き。でも、若い人の楽しむ場所がないのは残念ですね。



森永デザート株式会社工場勤務

前山尚子さん
(21歳、姫方町)



下水道責任技術者・配管技能者試験

下水道の供用開始に伴う水洗化工事は、市が指定した工事店でなければ施工できません。また、指定工事店になるためには、責任技術者や配管技能者を置くなどの資格要件が必要です。

市では、下水道の責任技術者と配管技能者の試験を次のとおり実施します。

受験希望者は、下水道課備え付けの申込用紙に必要事項

募集

市文化祭出品・出演者

十月三十日(日)から十一月十三日(日)までの日程で開かれる「第三十三回鳥栖市文化祭」への出品・出演者を募集しています。

参加資格 市内に居住する方または市内で活動している文化団体に所属している方(展示部門は小・中学生を除く)

内容 舞台部門 舞踊、謡曲・吟詠・民謡・邦楽・バレエ・ダンス・演劇など▽展示部門 絵画・写真・手芸・華道・書・俳句・短歌・工芸・

福祉

手話奉仕員講習会受講者

とき 七月二十一日から十月二十四日までの毎週月・木曜、午後六時半～八時半

を記入し、受験手数料(一試験につき千円)を添えて、七月十一日から同二十二日まで同課庶務係(☎3542)へお申し込みください。

なお、希望者には講習会を行いますので、詳しくは下水道課へお問い合わせください。

学科試験 八月八日(月)午前九時～十時(配管技能者・同十時半～正午(責任技術者、中央公民館三階研修室))

実技試験 八月八日(月)午後一時半、市民公園(実技試験は責任技術者のみ)

ところ 社会福祉会館

対象 ろうあ者の福祉に理解と熱意のある方

申し込み 福祉事務所社会係(☎3552)へ

身体障害者巡回相談

県身体障害者更生相談所では、身体や目、耳の不自由な方のための巡回相談を行います。診断科目は整形外科、耳鼻咽喉科、眼科でいずれも二十人まで。

対象者は身体に機能的障害(内部疾患を除く)があり、身体障害者手帳の交付を受けようとする方または既に手帳を持っている方で、次の内容にあてはまる方——①身体障害者手帳交付の診断②更生医

療給付の要否判定③補装具の交付や修理の相談判定④施設入所、障害年金など。

とき 七月二十日(水)午前十時～十一時

ところ 社会福祉会館

申し込み 早めに福祉事務所社会係(☎3552)へ

スポーツ

市民水泳大会兼県体予選大会

とき 七月十七日(日)午前十時半受け付け

ところ 鳥栖北小学校プール

参加資格 高校生以下を除く市内居住者

種目 二十五メートルと五十メートルの自由形・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ(ただし、男子二十九歳以下、女子二十五歳のみ)

申し込み 当日、会場へ

学童泳力テスト会

とき 八月十四日(日)午前九時

ところ 市民プール

対象 小学生の男女

種目 個人 五十メートルと二百メートルの自由形・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ・二百メートルメドレー

▽団体 各学校男女別二百メートル

メドレー・同メドレーリレー申し込み 一人一種目(リレーを除く)で、氏名・学校名・学年・距離・種目を明記した申込票で七月二十二日までに市体育協会(☎3522)へ

一輪車教室と竹馬・けん玉教室

児童センター(社会福祉会館内)では、一輪車と竹馬・けん玉教室を次のとおり開きます。各教室とも時間は午前十時から正午まで。参加料は無料ですが、一輪車教室はスポーツ保険料四百円が必要で、用具はすべて準備します。

申し込みはいつでも七月二十日までに同センター(☎3616)へ。

◆一輪車教室

とき 七月二十五日(月)から同二十七日(水)までと同二十九日(金)から八月一日(月)までの六日間

対象者 小学三年生～六年生

◆竹馬・けん玉教室

とき 八月二日(火)・三日(水)の二日間

対象者 小学一年生～六年生

力又ー教室

とき 七月二十五日(月)から同二十九日(金)までの五日間、午後五時半～七時

ところ 市民プール

対象 市内に居住する小学生以上の方(ただし、児童は泳ぎができる者か父兄同伴) 持ってくるもの 水着、着がえ、タオル、ぞうきん

講師 県カヌー協会指導員

申し込み 七月二十日までに教育委員会社会体育課(☎3522)へ

さわやか一輪車教室

とき 八月十日(水)から同十四日(日)までの五日間、午前十時～正午

ところ 旧旭小学校体育館

定員 六十人

申し込み 教育委員会社会体育課(☎3522)へ。定員になり次第、締め切ります

催し

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

◆有田・伊万里方面探訪 陶磁器のふるさとを訪ねて

とき 七月二十四日(日)午前八時(小雨決行)

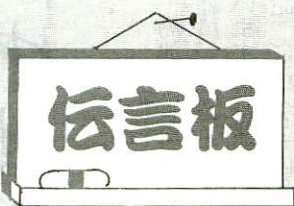
ところ 市役所前広場集合

参加料 四千元(バス代・見学料を含む)

持ってくるもの 弁当、水筒

定員 三十人

申し込み 鳥栖歴史研究会・



■市民交通安全キャンペーン 「筑紫美主子特別公演」

7月10日(日)午後1時半、市民文化会館。笑いの女王筑紫美主子さんによる佐賀仁○加と舞踊ショー。鳥栖民舞会賛助出演。前売券2,000円(当日券2,300円)。詳しくは鳥栖新聞事務局(☎37470)へ。

■消防設備士試験

8月28日(日)午前9時、佐賀西高等学校。受験申し込みは7月19日から同26日までに消防試験研究センター佐賀県支部(〒840佐賀市松原1-2-35佐賀商工会館西別館2階)へ。詳しくは鳥栖・三養基地区消防署予防係(☎37996)へ。

■回収管理センター 貸倒金と企業動脈

硬化の予防策

7月14日(木)午後2時～4時、鳥栖商工会議所。講師は中尾好貞氏(ナカオ・マネジメントコンサルタント)。申し込みは鳥栖商工会議所中小企業相談所(☎33121・FAX33888)へ。

■郵政職員(外務職)試験

受験資格は昭和39年4月2日から同54年4月1日までに生まれた方。第1次試験は8月21日(日)で願書の受け付けは7月1日～15日。詳しくは鳥栖郵便局総務課(☎22340)へ。

■くじ付暑中見舞はがき かもめ～る発売中

お世話になったあの方へ、ご無沙汰しているあの方へあなたの近況を伝える「かもめーる」はいかがですか。郵便局では「無地」「飛行船」「キイチゴとタデ草」「石橋のある風景」の4種類をご用意。ぜひ、ご利用ください。詳しくは鳥栖郵便局郵便課(☎22042)へ。



5月31日
現在
(敬称略)

〔香典返し〕 社会福祉協議

会へ▽今村忠光(水屋町、亡父米二)▽村田栄(村田町、亡夫勉)▽池尻貴美枝(下野町、亡夫信之)▽松永守一(轟木町、亡義母イセ)▽藤野俊文(今町、亡父雄毅)▽蒲ヶ原静子(布津原町、亡夫一)▽末永幸比古(同、亡母原ツギエ)▽斉原和彦(藤木町、亡義母石丸カツエ)▽原綾子(同、亡父要助)▽野田シヅエ(加藤田町、亡夫徳一)▽竹野相子(養父町、亡夫佐一郎)▽江見サダヨ(元町、亡

会へ▽一万円：安武和子(上

▽十五万円(チャリティーゴ

内)：女二十〇六十五歳、十

倒的に多いのは老化による白

断で、大切な目いつまでも。

雲仙普賢岳災害見舞金)

●施設警備・交通誘導員(市

病気。外傷性、糖尿病性など

で発見できるといわれています。一年に一回、目の健康診

支所・シルバー部会(代表・

●機械工(上峰町)：男二十

衰え、近くのものが見えにく

は目の健康診断。目の検査で

会へ▽雑巾八十枚(若柳療育

●研磨工(上峰町)：女二

くになります。

動脈硬化、高血圧、糖尿病ま

市太郎代表取締役会長)

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●フォークリフト運転手

て、体の老化が忍び寄る時期

けで目を健やかに保つことが

鳥栖分会(松尾隆紀分会長)

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

市へ▽屏風二双(百六十五万

●訪問販売員(曾根崎町)：

のがあります。

いようにする②遠くの景色を

内野武史(教育委員会社会教育課内☎3695)へ。定員になり次第締め切ります。

は「鳥栖北小二年」の誤りでした。おわびして訂正します。

区の民生委員・児童委員につ

高年齢者就職情報

けんこう雑学

内障です。

中世山城と筑紫氏

(25) 筑紫氏 その二十四

島津氏による勝尾城攻めに至る経緯がいくつかの記録に記されていますが、島津方の『上井寛兼日記』には天正十四年(一五八六)三月三十日の項に「質人之事、如御談合、肥筑衆へ被仰候、秋月勿論進上候する由候、龍造寺も惣役人納富方可指出由申候、筑紫方質人指出間敷通申切、豊後と一味之由申候、然者、彼筑紫可被討果儀定候」とあります。

筑紫方の筑紫道安(四郎衛門興門)による『筑紫家由緒書』では「紹雲と広門様御間和談二成、知行延田郡広門様より被遣之候、弥

七郎殿広門様御聲二被成、岩屋二在城二而候」とあります。紹雲は大友方の武將で岩屋城主の高橋統種、弥七郎は紹雲の次男・高橋統増(後の筑後三池藩領主・種次)のことです。

この記録を残した二人は天正十四年当時の人で、上井寛兼は勝尾城・岩屋城攻めに参加しており、また、筑紫道安は筑紫方の武將として宝満城の守備に当たっています。同時代の資料として、比較的信頼できるものと思われる。また、後世の記録ですが、

「家系并傳記」には菊子に関する記述が：
 女子 菊子高橋弥七郎増種室天正十四年二月父與紹運公和親有テ、同四月、勝尾ヨリ岩屋へ入興ニテ時十六歳、増種十五歳也」とあります。この日付から、広門は三月の島津氏の入質差し出しの命に先立ち、二月に大友方の高橋氏と和睦し、四月には両家の婚姻をとり行ったことがうかがわれます。

高橋統増に嫁いだ広門の娘・菊子に連なる柳川藩筑紫家の『家系并傳記』では、菊子、高橋弥七郎増種室、天正十四年二月父與紹運公和親有テ、同四月、勝尾ヨリ岩屋へ入興ニテ時十六歳、増種十五歳也」とあります。この日付から、広門は三月の島津氏の入質差し出しの命に先立ち、二月に大友方の高橋氏と和睦し、四月には両家の婚姻をとり行ったことがうかがわれます。

消えゆく民具

—生活用具編—

(53) もんぺ



もんぺは一部の地域で使われていた山袴(やまばか)の一種でした。ところが、第二次世界大戦中に防空服として制定され、一

大戦中、一般化したもんぺ

もんぺに用いる生地は木綿の

一般化されました。もんぺが普及する前までの女性の仕事着は、長さが腰までは腰の下までの着物の「コシッキリ」にモモヒキか、長着を尻はしよりするものでした。もんぺの普及でコシッキリにももんぺがもつぱら使われるようになり、戦争終結後も野良着として定着しました。

縞や紬が多く、特に久留米に近いこの地域では久留米紬が良く用いられました。現在では腰や裾にゴムの入ったもんぺも出ていますが、これは、屈む姿勢の多い野良仕事では途中でずり落ちてくることもあり不向きなため、一般家庭の軽作業着や、紬の高級化に伴うオシャレな部屋着として用いられるようになりまし。農家の主婦などは、ジーパンなどのズボンをはくようになり、野良風景も変わりつつあります。

◆赤ちゃんの写真を募集 「パパ撮って」に掲載する赤ちゃんの写真を募集。写真とひと言を添えて企画課広報統計係(☎53513)へ

パパ撮って



俊樹くん (二歳四か月・曾根崎町)

●ママからひと言
 明るくて、たくましい男の子になってね

人口

平成6年6月1日現在 ()内は前月との比較	
総数	56,181人 (+52)
男	26,817人 (+57)
女	29,364人 (-5)
世帯数	17,583世帯(+62)



農業後継者となる子どもたちに、土に親しみ、農業を理解してもらおうと、JA鳥栖基山・安楽寺青年部が6月12日、同町の水田でドロンコ大会を開き、地元農家などから約100人が参加。泥んこになりながらそり競争や綱引きなどを楽しんだあと、田植えを体験。いちばん泥まみれになった3人にはドロンコ大賞が贈られました。



市の花ハナショウブ

市の鳥メジロ

7月の納税

固定資産税(2期分)
 国民健康保険税(2期分)

納期限●8月1日
 (口座振替は7月29日引き落とし)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合
 TEL 84-2500
 水道の修繕はすべて上記へお申し込みください